

まちのできごと

「いのちの標語」受賞作品

ときどきは
お茶でも飲みに出ておいで
藤里町連合婦人会長賞 新川 智美

恒久の平和を願い

藤里町戦没者追悼式

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が奉行され、遺族の方々や



100歳おめでとうございます

この日、安部さんは集まつた親族に見守られる中、佐々木町長から「100歳おめでとうございます。長生きしてください」とお祝いの言葉と共に渡された祝い金を自らの手でしっかりと受け取っていました。

今年は暑い夏でしたが、一三さんはずつと普段からご飯も残さず食べ、家族と一緒に車で買い物に出かけるなど、元気に100歳の誕生日を迎えられました。

関係者ら63名が出席しました。

戦争終結から66年目を迎えた今年は、戦没者209名の英靈に黙とうを捧げた後、「遠い異郷の地で、祖国の安泰と家族の将来を案じながら、戦場に散つていった戦没者の方々に改めて思いを馳せ、心からご冥福をお祈り申し上げます。今年も各地で平和を願う鐘が鳴りましたが、この祈りの日を契機に、平和や自由の尊さ、核兵器の恐ろしさを末永く次の世代に語り継ぎ、恒久平和の実現を目指して参りたい」と佐々木町長より式辞が述べられました。

続いて、山本福祉事務所の湯澤所長や藤原町議会議長、遺族会を代表して伊藤千司子さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓らは祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに、世界の恒久平和を誓いました。



恒久平和を願い

団結力の集大成

第56回藤中祭

9月4日、藤里中学校を会場に「笑

Smile again!」を題し、第56回藤中祭が開催されました。

この日は、開祭式に続き藤中伝統の合唱コンクール、吹奏楽演奏や郷土芸能、藤里町に古くから伝わる民話劇「大蛇の嫁」が披露され、会場は感嘆の声と歓声で溢れていきました。

午後からは、昨年に引き続き行われた総合学習の成果発表「藤里フェア」やクラス・ペフォーマンスが行われ、藤中の団結力が存分に發揮された祭りは、大盛況のまま幕を閉じました。



町に伝わる民話を熱演

スポーツの秋開始

幼稚園運動会

9月1日、藤里小学校グラウンドにおいて藤里幼稚園運動会が開催され、アイディアあふれる種目に園児と家族が心地よい汗を流しました。

参加した園児は、パパやママ、おじいさんおばあさん達と一緒にたくさん走り回り、元気いっぱいの姿を見せて運動会を盛り上げていました。